



# 【NEZU システム通信】

(Vol.0047)

発行日 2013.09.30

## ごあいさつ

今回のNEZUシステム通信は、

日頃はNEZUGROUPとお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2013年9月19日発表)

「ネットに流出する個人情報」についてお届け致します。

## 鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2013年9月』の資料を閲覧することが出来ます。

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1309.pdf>

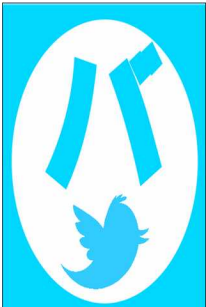
## ネットに流出する個人情報

### 悪ふざけの代償は高くつく

最近ツイッターで相次ぐ”悪ふざけ写真”の騒動ですが、その中でもステーキハウスの冷蔵庫に入った写真を投稿した若者は高い代償を支払うこととなります。

問題のアルバイト従業員・Aはバイト中の8月5日22時53分、ツイッターで<バイトなう 残り10分>と、つぶやきました。そして、そこにはキッチンの大型冷凍庫に入りこみ、顔だけ外に出しているAの写真も添えられていました。

翌6日の早朝には、ネットを飛び越えて、実際のアルバイト先の本社に苦情が殺到しました。Aは自分がクビになっただけではなく、店まで閉店に追い込み、さらに損害賠償請求まで検討されています。更にネット上では、自分の顔や実名、住所、学校名まで晒されてしまいました。  
<http://news.livedoor.com/article/detail/8015553/?pt=b>



### バレたら困ることは、「匿名」だろうがネットに書いてはいけない

匿名性の高いインターネットでも暴こうとする側はあらゆる方向から情報を収集し、個人情報を見つけ出してしまいます。(有名な事案として、撮影した車のボンネットに映った建物から住所を特定されたなど。)

9月26日のヤフーニュースでも“匿名ブログで「復興は不要」 通産省官僚 身元ばれ、閉鎖”

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20130926-00000006-asahi-soci>

また、掲示板の情報流出により、匿名性でなくなる事故もありました。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20130910-00010001-wordleaf-soci>

「責任の持てない意見や誹謗中傷は、たとえ匿名であってもネットに書き込んではいけない」のです。



## スマートフォンの写真は要注意！

2013年 携帯電話端末（総数） 4181万台。内スマートフォンは2973万台です。スマートフォンの魅力のひとつにカメラがあります。スマートフォンのカメラは性能、機能もどんどん充実して、コンパクトデジカメ並になりつつあります。更にスマートフォンは常に身近にあるので、写真を取りたいときに簡単に撮影できます。撮影した写真はすぐHPやブログ、SNS(注1)にアップロード出来るので便利です。

ここに注意すべき点があります。スマートフォン等で撮影した写真をブログにアップすると、撮影場所が特定されることがあるので注意しましょう。（警視庁のHPでも注意喚起しています）

「東京暮らしWEB」[http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/kinkyu/shohi\\_advice.html](http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/kinkyu/shohi_advice.html)

### なぜ住所がわかる？

スマートフォンのカメラで撮影すると、GPS機能(注2)により撮影写真に位置情報などが埋め込まれます。この情報はExif情報といいます。Exif情報は、撮影場所、サムネイルデータ(注3)、撮影日時、撮影カメラの情報が撮影された写真に埋め込まれます。写真をそのままHPやブログやSNSにアップロードすると、Exif情報から色々な個人情報がばれてしまいます。

位置だけでなく、例えば写真をモザイク等で修正しても、サムネイルデータから修正前の写真がバレてしまいます。



### 対策（設定）

カメラのGPS機能をオフにする。カメラの設定情報に「GPSタグ」、「位置情報サービス」等の項目をオフします。

不明な場合は販売店に相談するとよいでしょう。

Exif情報を削除するツールもありますので、利用すると良いでしょう。

[http://www.excite.co.jp/News/woman\\_c1m/20121207/Wooris\\_9049.html](http://www.excite.co.jp/News/woman_c1m/20121207/Wooris_9049.html)

タブレットパソコン等もモバイル機器全般に注意が必要です。

情報が簡単に入手出来る世の中になりました。またブログやSNSなどに簡単に個人情報をアップロード出来ます。（文字や情報）便利になった反面、ちょっとした事から個人情報はネットに公開されてしまう危険性があります。

個人情報の流出はウイルスだけでなく、色々な可能性があります。危険性を理解して、可能な限り安全対策をして、スマートフォンもパソコンもインターネットも上手に利用して、豊かな生活を送るツールにしたいものです。

(注1) SNS --ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service) の略語。

インターネット上で人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の会員制のサービスのこと。代表的なサービスとして、日本ではmixi(ミクシィ)GREE(グリー)世界ではFacebook(フェイスブック)Twitter(ツイッター)などがあります。

(注2) GPS機能 --最近のスマートフォンでは標準で採用されている機能で、人工衛星の電波を利用して現在地情報を取得する機能。この機能によって、スマートフォンの所在する位置に応じた情報やサービスを利用することができます。

(注3) サムネイルデータ --多数の写真を一覧表示するために縮小した見本写真のことで、親指(thumb)の爪(nail)のように小さく簡潔であるという意味から来ている。

---

## 編集後記

---

こんにちは、情報システム事業部の樋口です。

今まで編集後記を担当していた添田ですがこの度、結婚、退社しました。編集後記は、新メンバーで更に内容充実を目指しますので、添田同様に暖かい応援をよろしくお願いいたします。

今月は私のちょっとした事件を紹介します。

先日、家族で東京スカイツリーへ行って来ました。入場券を事前購入するためにはネット上でクレジットカード情報を登録する必要がありました。クレジットカード情報を登録するのは不安だったので、プリペイド式クレジットカード(前号で紹介)を登録してチケットを購入しました。

入場の数日前に「当日は本人確認のため、購入されたクレジットカードを持参して下さい。」と



確認メールが届き来ました。しかしプリペイド式クレジットカードは物理的なカードが無いので持参できません。問い合わせると、「本人確認のため、注文の控え、運転免許証のコピーを持ってきて下さい。」と返事が来ました。当日は無事入場が出来ましたが、他の入場者より発券手続きまでに時間がかかりました。後日調べると、東京スカイツリーのチケット販売はテロ防止、転売防止等で、厳格な本人確認をしているそうです。

便利な機能と想着いても、実際に使うといろいろな事が起こります。リアルな世界とバーチャルな世界が入り交じっている現代の小さな事件でした。

---

発行：根津鋼材 株式会社

住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5 (TEL)03-3805-5555

メール：[hp\\_master@nezu-g.co.jp](mailto:hp_master@nezu-g.co.jp) ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長

編集：情報システム事業部

NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが [hp\\_master@nezu-g.co.jp](mailto:hp_master@nezu-g.co.jp) までご連絡ください。その際には、御社名、御社(配信先)メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願いいたします。